

令和8年度FD推進ワークショップ ～授業運営のセルフチェックとピアレビューを通じて～ (開催要項)

私立大学が持続的に発展し続けるためには、組織的なFD（ファカルティ・ディベロップメント）活動が不可欠です。FDの活動内容は主に三つのレベルに分類され、全学的な教学マネジメントの確立・改善を目標とする「マクロレベル」、三つの方針の組織的推進やプログラム、カリキュラムの改善を目標とする「ミドルレベル」、授業改善の支援を目標とする「マイクロレベル」と、その範囲は広範にわたり、その活動は恒常的であることが求められます。

本ワークショップは主に「マイクロレベル」のFDに焦点を当て、【対面参加コース】、【オンライン参加コース】の2つのコースで開催し、模擬授業を通じ、経験や専門分野、所属大学の枠を超えた参加者間で意見交換を行うことにより、自身の授業を振り返るとともに、学生の学びや参画を促進する授業運営のヒントを探ります。

授業方法の多様化が進もうとも、学生とのインタラクションを大切にし、適切なフィードバックを心がけるなど、授業改善の本質が変わることはありません。自身の授業運営に対する新たな気づきを得る機会として、本ワークショップをぜひご活用いただければ幸いです。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

【対面参加コース】（1泊2日）

開催日時：令和8年8月5日（水）～6日（木）

開催場所：アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段北4-2-25） ☎03-3261-9921（代）
<https://www.arcadia-jp.org/>

※期間中は参加者全員、上記会場にご宿泊いただきます。

定員：35人

費用：参加費 12,000円（準備運営に係る諸経費等、税込）
※参加費には1日目情報交換会費及び2日目昼食代が含まれます。
宿泊費 12,000円（1泊朝食付、税サ込）

募集対象：加盟大学の専任教員のうち、大学の専任教員となって概ね4年未満の方

【オンライン参加コース】（1日完結）

開催日時：令和8年8月3日（月）

開催場所：Web会議システムZoomを利用

定員：35人

費用：参加費 4,000円（準備運営に係る諸経費、税込）
※別途、通信費用は各自負担

募集対象：加盟大学の専任教員で以下のいずれかに該当する方

- ①大学の専任教員となって概ね4年未満の方
 - ②授業運営の改善に意欲のある方（大学の専任教員となって4年以上の方も可）
- ※定員を超過する場合は、①に該当する方を優先いたします。

※同一要件の中で定員が超過する場合には、厳正な抽選により参加者を決定いたします。

※各コースで定める最少催行人数に満たない場合には、開催を中止する可能性があります。

【対面参加コース】（1泊2日）

ワークショップの到達目標

「導入・展開・まとめ」で構成された模擬授業を設計できること、模擬授業（教員役・学生役）の実践を通じて授業運営の気づきを得ることをワークショップの到達目標としています。また、【対面参加コース】では授業運営における対面コミュニケーションの重要性に鑑み、「板書を活用した授業の原点に立ち戻り、対話的な授業を実践する」をコンセプトにしております。必要に応じてPPT等の投影も可能としますが、基本的にはホワイトボードへの板書による模擬授業を通じて、学生の学びや参画を促進する授業運営のヒントを探ります。

プログラム内容

本ワークショップは、少人数のグループに分かれ、参加者全員が「導入・展開・まとめ」で構成された15分間の模擬授業を作成・実践し、相互にフィードバックを行います。最後に総括として、グループでの取り組みの成果を参加者全員で共有します。

< 1日目 >

- ①**模擬授業説明**：委員によるレクチャーを通じ、模擬授業の設計方法を学びます。
- ②**グループ討議**：少人数のグループに分かれて、授業運営における悩みや課題、工夫の共有を行います。
- ③**模擬授業ワークシート作成**：ワークシートの作成を通じて模擬授業の準備を行います。
- ④**情報交換会**：知識や経験を共有するなど、食事をとりながら参加者間で自由に意見交換を行います。

< 2日目 >

- ⑤**模擬授業・意見交換**：②と同じグループで、全員が順番に模擬授業（1人につき15分）を行います。発表者以外は学生役として授業を体験します。その後、意見交換を行い、各参加者の多様な授業手法を共有し合います。
- ⑥**グループ内ふりかえり**：模擬授業を通じ、教員役・学生役を経験しての気づきをグループ内でふりかえります。
- ⑦**全体ふりかえり**：グループでの取り組みの総括を参加者全員で共有し合いながら、全体で意見交換を行います。

タイムテーブル（予定）

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
1日目						開会 オリエン テーション	グル ープ 討 議	模 擬 授 業 説 明	休 憩	グ ル ープ 討 議	チ ェ ッ ク イ ン	模 擬 授 業 ワ ー ク シ ー ト 作 成	移 動	情 報 交 換 会 （ 夕 食）
						40分	15分	30分	25分	75分	20分	145分	15分	90分
2日目	朝食	模 擬 授 業 ・ 意 見 交 換			休 憩 （ 昼 食）	模 擬 授 業 ・ 意 見 交 換 グ ル ープ 内 ふ り か え り		休 憩	全 体 ふ り か え り	閉 会				
		180分			60分	90分		15分	60分	15分				

事前・事後課題

事前課題：参加者プロフィールの作成、参加者アンケートへの回答
期限：7月17日（金）

事後課題：レポート（A4版1枚）の作成・提出
テーマ「ワークショップ参加後の問題意識の変化や今後取り組みたいこと」
期限：9月4日（金）

【オンライン参加コース】（1日完結）

ワークショップの到達目標

「導入・展開・まとめ」で構成された模擬授業を設計できること、オンラインを活用した模擬授業（教員役・学生役）の実践を通じて、授業運営・課題改善の気づきを得ることを到達目標としています。オンライン特有の制約はあるものの、事前に準備したPPT等の提示教材等を用いた模擬授業を通じて、学生の学びや参画を促進する授業運営・課題改善のヒントを探ります。【オンライン参加コース】では、新任専任教員に限らず、広く専任教員の皆さまのご参加も歓迎いたします。

プログラム内容

本ワークショップは、少人数のグループに分かれ、参加者全員が「導入・展開・まとめ」で構成された15分間で1つの模擬授業を作成・実践し、相互にフィードバックを行います。最後に総括として、グループでの取り組みの成果を参加者全員で共有します。

<事前>

- ①**模擬授業説明**：模擬授業説明動画の視聴を通じ、模擬授業の設計方法を学びます。
- ②**模擬授業ワークシート作成**：ワークシートの作成を通じて模擬授業の準備を行います。

<当日>

- ③**グループ討議**：少人数のグループに分かれて、授業運営における悩みや課題、工夫の共有を行います。
- ④**模擬授業・意見交換**：③と同じグループで、全員が順番に模擬授業（1人につき15分）を行います。発表者以外は学生役として授業を体験します。その後、意見交換を行い、各参加者の多様な授業手法を共有し合います。
- ⑤**グループ内ふりかえり**：模擬授業を通じ、教員役・学生役を経験しての気づきをグループ内でふりかえります。
- ⑥**全体ふりかえり**：グループでの取り組みの総括を参加者全員で共有し合いながら、全体で意見交換を行います。

タイムテーブル（予定）

10	11	12	13	14	15	16	17	
開会 オリ エン	グループ討議	休憩	模擬授業・意見交換・グループ内ふりかえり			休憩	全体ふりかえり	閉会
20分	70分	60分	175分			15分	60分	10分

事前・事後課題

事前課題：参加者プロフィールの作成、参加者アンケートへの回答
「模擬授業説明動画」の視聴、模擬授業ワークシートの作成
期限：7月17日（金）

事後課題：レポート（A4版1枚）の作成・提出
テーマ「ワークショップ参加後の問題意識の変化や今後取り組みたいこと」
期限：9月4日（金）

申込方法等 <両コース共通>

申込方法：私大連ウェブサイトの会員メニュー「参加する」でご案内している申込みフォームより担当部署を通じてお申込みください。

申込期限：令和8年6月5日（金）

参加決定：7月上旬までに学内ご担当者及び参加申込者あてにメールでご連絡いたします。

入金方法：法人からのお振込みと参加者個人でのお振込みのどちらにも対応可能です。

※お申込み後、学内ご担当者及び参加申込者あてに申込み完了メールが届きますので、受信のご確認をお願いいたします。メールシステムの仕様により迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がありますので、一定の時間が経過しても完了メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダをご確認ください。

※参加費・宿泊費の納入方法は、参加決定のご連絡時ご案内します。



日本私立大学連盟

問合先：一般社団法人日本私立大学連盟 広報情報課（担当：長尾、片木、倉家）
TEL：03-3262-8672 Mail：koho@shidairen.or.jp